

苗も、子どもも、すくすくと
—吉野川分水への感謝をつないで—



●主な内容●

水のつながりプロジェクト	2
6月議会	4
オトナの見学さんぽ	5
熱中症対策	6
かみせ祭	14

川上宣言 —5つの誓い— ②

一、私たち川上は、自然と一体となった産業を育んで山と水を守り、都市にはない豊かな生活を築きます。



水で地域と地域をつなぐ

水のつながりプロジェクト

田植え体験交流会

6月11日、檀原市田中町の水源
地交流水田において、川上村立か
わかみ源流学園（以下、源流学園）
の5年生5名と、檀原市立鴨公小
学校（以下、鴨公）の5年生31名
が一堂に会し、今年も「水のつな
がりプロジェクト」の田植え体験
交流会が行われました。

平成23年、東日本大震災と紀伊
半島大水害を契機に、大和平野の
農家が水源地・吉野川の水の「お
かげ」で米づくりができるという
感謝の思いから、約9トンの新米
を「おかげ米」として川上村へ届
けてくださいました。

おかげ米の贈呈を今日まで継続
してきたのが、檀原市田中町を拠
点に、農業用水や水路・農地の環
境保全活動に取り組む地域団体の
「田中町水土里（みどり）の会」
のみなさんです。

平成24年、感謝の思いをさらに
広く次世代へ継承しようと、大和
平野土地改良区と川上村が共同で

立ち上げたのが「水のつながりプ
ロジェクト」です。

田植え・稲刈り・源流体験など、
体験活動を通じて両地域の子ども
たちが水のつながりを学ぶことが
目的で、コロナ禍にも欠かさず続
けてきた交流は、今年で14年目を
迎えます。

当日、水土里の会のメンバー10
名が運営スタッフとして支えてく
ださいました。

◇泥んこの洗礼

田植えに先立ち、源流学園を代
表して田村翔琉くんがあいさつで
「川上村には田んぼがありません」
と紹介すると、鴨公の子どもたち
からはどよめきが。鴨公の児童も
「僕たちも田植えは初めてなので、
一緒に頑張りましょう」と笑顔で
応じました。

いよいよ田んぼへ。一歩踏み込
んだとたん、「キヤーー」「こわ
い！」という声があちこちから上
がりました。足が沈む感覚に戸惑

い、5分以上なかなか入れない子
も。横の子によるめいて「足踏ん
だ！」という声が上がったかと思
えば、どつとしりもちをついてし
まう子も出てきて大笑いに変わり
ました。

慣れてくると子どもたちは夢中
になって苗を植え始め、田んぼの
中の虫にも興味津々。近くの「と
もえ学園」の園児20名が昨年に
続いて応援に駆けつけ、「おにい
ちゃん、おねえちゃん、がんばっ
てー！」と手を振ると、「ありが
とー！元気でたわー」と笑顔で手
を振り返す場面も見られました。

◇再会と友情、秋へのバトン

両校の子どもたちは、昨年9月
に鴨公の4年生が源流学園を訪問
して以来の仲です（本誌2025
年10月号既報）。

田植えの前日にはオンラインで
再会を果たし、当日の交流タイム
では、昨年9月につくったお守り
を見せ合い、友情をあらためて深
め合いました。

源流学園の早稲田幹人くんは
「最初は気持ち悪かったけど、だ
んだん慣れてきた。鴨公の子たち
と一緒に虫を見たり田植えができ
て面白かった。美味しいお米に
なってほしい」と話し、山田いく

ゑさんも「白くておいしいお米に
育ってほしい。刈り取ったら、み
んなでお米パーティーをしたい」
と笑顔を見せてくれました。

植えた苗は、田中町水土里の会
のみなさんが大切に世話をしてく
ださり、10月には両校そろって刈
り取りを行う予定です。

また、植え余った稲は両校で分
け合い、バケツ植えて日々の成長
を観察していきます。

終わりのあいさつでは、子ども
たちが水土里の会のみなさんへ、
刈り取りまでの世話をお願いする
言葉を伝え、感謝と充実感が田ん
ぼにあふれました。

川上村から届く水が、大和平野
の田んぼを潤し、子どもたちの学
びと交流をつないでいきます。秋の
再会と、黄金色に実る稲穂が今か
ら楽しみです。



吉野川分水

水源の恵みが大和平野の実りを支える

◇吉野川分水の恵み

奈良県北西部に広がる大和平野は昔から年間降水量が少なく、水不足に悩まされてきました。

古くからため池や地下水を活用して営農を工夫してきましたが、根本的な解決には至らず、吉野（紀の川）からの分水は江戸時代からの悲願でした。戦後、「十津川・紀の川総合開発計画」によってその夢はかない、吉野川の水が大和平野へと届けられるようになりました。

しかしこの恵みの背景には、川上村の人々の大きな決断がありました。吉野川の源流に位置する川上村は、大迫ダム・大滝ダムを受け入れ、下流域の暮らしを支え続けてきました。その根底には「川上宣言」の「私たち川上は、かけがえない水がつくられる場に暮らすものとして、下流にはいつもきれいな水を流します」という精神が流れています。

吉野川の水を大和平野へ引く構想は江戸時代から何度も提案され



ていました。しかし、技術的な課題、莫大な費用、流域調整などの壁があり、長く実現しませんでした。

戦後、国土復興事業として進められた「十津川・紀の川総合開発計画」により、大迫ダムや津風呂ダムなどの整備とあわせて分水事業が進み、昭和31年（1956年）、ついに吉野川の水が大和平野へ届けられました。

◇水源地域から水を届ける仕組み

吉野川分水は、吉野川上流域のダム群に蓄えられた水を、大淀町の下流頭首工で取り込み、総延長約355kmにおよぶ用水路網を通じて大和平野へ送り届ける仕組みです。

届けられた水は農業用水として活用されています。

この仕組みは、水源地域（川上村など）からダム・貯水施設を経て取水施設・用水路を通り大和平野（受益地）という流れで成り立っています。

上流で守られている森林や水環

境が、下流の暮らしや農業を支えている循環型の仕組みといえます。

◇農業だけでなく多くの恩恵

吉野川分水によって、大和平野では安定した営農が可能になり、農業生産を支える重要な基盤が築かれました。

さらに、その効果は農業だけでなく、河川の流量維持、河川水質の改善、地下水の涵養（地下水を育てる働き）、景観形成や地域用水としての活用、水田によ

る雨水貯留と洪水軽減など、地域全体の環境や暮らしにも大きな役割を果たしています。

◇水源地域への思いを未来へ

大和平野に届けられる水は、自然の恵みだけではなく、水源地域の森林保全や施設管理、多くの人々の努力によって支えられています。

安定した水があることで、農業が続き、地域の暮らしが守られています。



参考イラスト

第3回川上村議会定例会を開催

令和7年度予算補正など13議案について承認、可決される

令和8年度第3回川上村議会定例会が6月9日（火）に開催されました。令和7年度および8年度一般会計予算補正など13議案が上程され、審議の後いずれも承認、可決されました。また、塩谷章次議員、辻晋司議員から一般質問がありました。

◎専決処分の承認を求めることについて

◆令和7年度川上村一般会計予算補正（第7号）について

歳入歳出それぞれ、887万2千円を増額し、予算総額は35億9,006万6千円となりました。

これは、森林環境譲与税、地方交付税、補助金、川上応援寄附金及び起債借入額や基金積立金の確定に伴い、その財源調整を行うための補正予算です。

◆川上村税条例等の一部改正について

地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律が施行されたことにより、村民税にかかる給与所得控除の最低保証額の見直し、扶養親族等に係る所得要件の見直し、

ひとり親控除額の見直し、寄附金税額控除（ふるさと納税）特例控除の新設、固定資産税と償却資産の見直し、軽自動車税の見直しなどをを行うものです。

◆川上村介護保険条例の一部改正について

税制改正により給与所得控除の最低保証額が引き上げられることとなり、そのため、令和7年度中に収入が少し増えた場合でも、控除引き上げ分の範囲内であれば、実質的にはこれまでと同じ非課税世帯として扱う必要があることから、介護保険料について減免措置を講ずるための改正です。

◎川上村消防団等公務災害補償に関する一部改正について

消防作業等に従事し死亡した場合における補償基礎額見直しを行うための改正です。

◎令和8年度川上村一般会計予算補正（第1号）について

歳入歳出それぞれ974万2千円を増額し、予算総額は34億6,474万2千円となりました。これは、防災行政情報放送設備内の修繕料、近鉄のダイヤ改正に伴うやまぶきバス時刻表の張替え業務委託料、物価高対応子育て応援手当の追加支給分、国民年金制度改正に伴うシステム改修費、消防団員退職報償金の退職者増加に伴う増額、消防団詰所・地域防災拠点施設整備事業に係る再設計委託料、移動系防災無線の定期検査に係る費用、宮の平地区浄化槽設備の修繕費などが主な内容です。

◎令和8年度川上村民健康保険事業特別会計予算補正（第1号）について

歳入歳出それぞれ12万9千円を減額し、予算総額は8,507万1千円となりました。

◎令和8年度川上村介護保険事業特別会計予算補正（第1号）について

歳入歳出それぞれ51万7千円を増額し、予算総額は2億7,204万7千円となりました。これは、介護保険制度改正に伴うシステム改修費などが主な内容です。

◎農業委員会の選任について

令和8年7月19日の任期満了に伴い、新たに次の7名の農業委員会委員を選任することについて、議会の同意を求めるものです。

- ・ 鍵 敬二 氏（中 奥）
- ・ 大辻 雅夫 氏（高 原）
- ・ 出口 博一 氏（東 川）
- ・ 林 茂久 氏（北和田）
- ・ 奥田 絵 氏（人之波）
- ・ 坂口 泰一 氏（西 河）
- ・ 北芝 美佳 氏（中 奥）

◎一般質問

塩谷章次議員

・ 物価高に伴う本村の弱者、高齢者への対策について

辻 晋司議員

・ 村の食育と今後の展開について

オトナの見学さんぽ

今年もスタート！まち歩きで楽しく健康づくり

健康福祉課では、介護予防を目的に、ミニ講座とまち歩きを組み合わせた「オトナの見学さんぽ」を実施しています。知的好奇心と体を楽しく刺激する人気シリーズです。今回は、その実施の様子と参加者の声をご紹介しますとともに、日常のおすすめ運動もご案内します。

去る5月21日、あいにくの小雨となりましたが、村内各所から参加者へさんぽびとが元気に役場



参加者の同級生のお店だそうです

へ集合しました。散歩の効果や効果をあげる工夫に関するミニ講座を受講したあと、いよいよまち歩きへ！



玄関が二つという特徴があります

今回のコースは、宇陀松山地区。約2kmを1時間かけてゆっくりと歩きました。道中では、まちの成り立ちや町家の特徴について、クイズを交えながら楽しく学びます。ただ歩くだけでなく、知る楽しさを感じられるのが、この事業の魅力です。

さんぽびとからは、「車では通っ

ていたが、歩いたのは初めてで新鮮だった」「こんなに良いまちなみだったとは知らなかった」「歩いたあとの足湯がとても気持ちよかった」「久しぶりに同級生と話すきっかけになった」など、さまざまな声が聞かれました。今年度エントリーのさんぽびとは、平均年齢77歳、男女比1：4の計20名。



がんばって歩きました！

ご夫婦やご友人同士での参加に加え、お一人で参加される方もおられます。心身機能の維持・向上に加え、参加者同士の新たなつながりが生まれるのも、この取り組みの大きな魅力です。

今年度の申込は好評のうちに締め切りました。

◇日常生活の中で気軽に取り組

かかと上げ運動のやりかた

- ①椅子に座るか、立って壁などに手をついて、背筋を伸ばします。
 - ②両足のかかとをゆっくり持ち上げます。
 - ③ゆっくり元に戻します。
 - ④かかとの上げ下げは、それぞれ4秒くらいかけてゆっくりすると筋力をつけるのに効果的です。
 - ⑤まずは10回を目安にして、余裕があれば回数を増やし（少し疲れるかな、くらいの回数がベストです）、無理のない範囲で1日何回かしましょう。
- ふくらはぎの筋肉を鍛えることで、転倒やこむら返りの予防、血流改善の効果が期待できます。

める簡単な運動をご紹介します

おすすめは「かかと上げ運動」です。椅子に座ったままでもできる、簡単で効果的な体操です。

無理のない範囲で継続して取り組んでいただき、9月に実施予定の総合検診および体力測定にも、ぜひご参加ください。現在、検診・測定会の申込みを受け付けています。皆さまのご参加をお待ちしています！

【問い合わせ先】健康福祉課 Tel 52-0111



わたしたちコミュニティナースは、地域の皆さまの暮らしのそばで、健康や病気予防についての見守りをさせていただきます。



効果的な水分補給って？

1. こまめな水分補給

一度でたくさんのお水を飲んでも、尿として体の外に出て、貯めてはけません。

一気に飲んで長時間飲まないのではなく、こまめに水分を補給しましょう。

2. 塩分・ミネラルも補給

汗と一緒に、塩分やミネラルも出ています。

体の中の塩分やミネラルの濃度が低くなりすぎると、熱中症の症状が出てきます。

熱中症予防には、水分と適度な塩分・ミネラルを摂ることが大切です。

持病のある方は、かかりつけ医に指示をおあぎましょう

〇〇で困っている、からだや
ところについて相談したい、ちょっ
と話を聞いてほしい等、気軽に
お声がけください。



こういったものも活用してみましょう

✳ スポーツ
ドリンク



✳ 塩分入り
タブレット



✳ ゼリー
飲料



✳ 塩昆布、
梅干し



例えば…

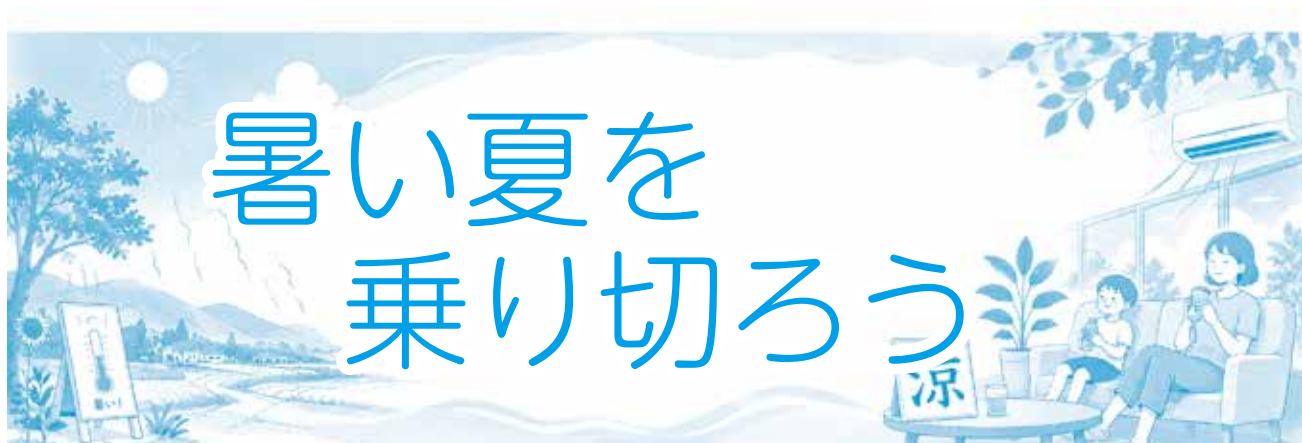
- 水分と一緒に梅干しを少し食べる。
- 1Lのお水に塩1～2gを入れ、よく溶かす。
お好みでレモンなどの酸味と、お砂糖やはちみつなどの甘み（糖分）を少し加える。

梅干しやレモンなどの酸味（クエン酸）と、お砂糖やはちみつなどの甘み（糖分）で、飲みやすくなるほか、疲労回復に役立ちます。

※梅干しは食べ過ぎると塩分を摂りすぎます！

1日1個以内にしておきましょう。

【問い合わせ先】健康福祉課 TEL 52-0111



暑さを我慢しないことが熱中症予防です

外出時やご自宅で暑さを感じたときは、無理をせず、村内の涼しい施設をご利用ください。村では次の場所を、暑さをしのぐ場としてご利用いただけます。

各施設の営業時間中に利用できますので、こまめな休憩や水分補給を心がけ、熱中症を予防しましょう。

- 川上村役場 (ロビー)
- 村立図書館 (川上総合センター2階)
- ふれあいセンター (かわかみらいふロビー)
- 源流ツーリズム (ロビー)
- 杉の湯 (ロビー・フロント)
- 道の駅

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 52-0111

郵便局「涼み処」開放中

地域に寄り添い、地域と共に生き、地域の皆さまの生活全般を支えることが、郵便局の社会的使命であるという考えに基づき、奈良県南和地区連絡会内郵便局が次の通り開放します。

と き 令和8年6月10日（水）から
同年10月28日（水）までの
各局の営業時間中

ところ 大滝、柏木、迫の各局内ロビーおよび
その他南和地区各局のロビー

【問い合わせ先】 大滝郵便局 TEL 53-2050



かわかもんがゆく。

— 地域おこし協力隊活動記 —



◇松本 孝寿（井戸）
まつもと たかひさ

6月1日から、地域おこし協力隊として着任いたしました、松本孝寿と申します。長らく（20数年間）、本業の傍ら、ウィークエンド・ルシアー（週末弦楽器製作者）と自称して、尾鷲ヒノキなどの国産材を活用し、アコースティックギターやウクレレを製作しております。

そんな私が、楽器材としての吉野杉に興味を持ったのは、奈良県御所市で活動されているギター作家さんが製作した、吉野杉のクラシック・ギターがテレビ

で報道され、その木材の美しさを目にし、奏でる音色を耳にした時からでした。それ以来、「いつか機会があれば、私もこの材料で楽器を作ってみたい」と数年来、思い続けておりました。

今回、念願かない川上



村地域おこし協力隊として、「吉野杉を活用した弦楽器を製作し、国産材の素晴らしさを伝える」という機会を与えていただいたこと、改めて感謝申し上げます。

また、私の作った楽器を通じて、この美林を育てた、美しい自然や清流、更に森林を守ってきた村の歴史や文化を少しでも多くの方に伝えるお手伝いができればと思っております。

微力ですが、精一杯がんばりますので、皆様よろしく願います。

消防団合同訓練実施

6月13日（土）、消防団員74名が参加し、川上村消防団合同訓練を実施しました。

当日は、午前中に白川渡区の県道周辺にて、午後には西河区のかわみ源流学園にて火災を想定した訓練が行われ、各団員がそれぞれの役割の中、万が一の火災に備えた対応や連携を細かく確認しました。

火災の鎮圧には消防団による初期消火や後方支援が不可欠です。村民の皆さまに安心を届ける存在であり続けられるよう、引き続き村消防団の維持発展に努めていきます。



村税等納期限のお知らせ

○固定資産税 2期分

○国民健康保険税 1期分

○後期高齢者医療保険料 1期分

○介護保険料（普通徴収） 1期分

納期限：令和8年7月31日（金）

※当初に納付書を1年分まとめて送付しています。納付の際は、お手元に届いている納付書をご利用ください。

※納期限を過ぎますと、延滞金が発生する場合がありますので、ご注意ください。

※便利で安心な口座振替もご利用可能です。お申込みご希望の際はお問合せください。

（すでに口座振替をご登録いただいている方は、納期限日に指定口座から引き落としされますので、残高のご確認をお願いします）

【問い合わせ先】 総務税務課 Tel 52-0111

教育の風

教育の風は川上村の教育の様子を伝えるコーナーです。

学校教育・社会教育・社会体育・文化や文化財等広範囲に渡りますが、この風に乗せて川上村の教育の良き「におい」が伝わることを願っています。

先月号に引き続き、教育委員会が関連する各種委員会や委員をご紹介します。

◇体育協会

体育協会は、川上村民の体育・スポーツ活動に対する理解と関心を深め、村民の健康増進を図るとともに、社会体育の向上を目指しつつ、村民相互の親睦と連携を通じた温かな村づくりの推進を目的とした組織です。ゴルフ・グラウンドゴルフ・ボーリング・運動会などの大会を開催したり、カヤックなど普段体験する機会のないものの体験会も実施しています。

委員の任期は2年で、令和8年4月から次の方が委員として活動されています。(敬称略)

(☆は会長)

☆泉岡 万輝男

- ・大前 知巳
- ・上田 一元
- ・堀谷 敦
- ・猪腰 直樹
- ・桝田 真由美
- ・三宅 正記
- ・阪上 美咲
- ・山田 牧彦
- ・新井 聖己
- ・東谷 大輔
- ・伊藤 愛
- ・大辻 孝則
- ・榎田 道人
- ・嶋田 宏也
- ・梅本 久美子

◇教育委員会委員

教育委員会委員は、学校教育や生涯学習教室などの教育行政に関する基本的な方針を決定する合議制の機関「教育委員会」を構成する人のことです。議会の同意を得て任命されます。教科書の採択や学校運営計画の承認、教育委員会規則の制定など村の教育の重要な事項を審議します。

委員の任期は4年です(教育長は3年)。個々に任命期間は異なりますが、令和8年4月1日現在で次の方が委員として活動されています。

- 梅谷 一夫 (教育長)
- 上村 克己 (井戸)
- 下西 洋三 (入之波)
- 中平 真菜香 (迫)

◇学校評議員

学校評議員は、学校教育法施行規則に基づき、学校運営や教育活動について、保護者や地域の立場から意見や助言を行う方々です。委員の任期は1年間で、次の方が委員として活動されています。

- 榎田 道人 (白川渡)
- 新橋本 しま子 (大滝)

◇「秋のコンサート」おしゃべりコンサート」開催日決定

昨年の10月に開催され盛況の中、幕を閉じた「秋のコンサート」は、レクおしゃべりコンサート」は、皆さまのご要望にお応えして今年度も開催することが決定しました。

題して「秋のコンサート」おしゃべりコンサート」The 2nd Edition」。出演者はチェリストの水谷川優子さん、ヴァイオリニストのマーク・ゴトニーニさん、そしてピアニストのヘンリ・シーグフリードソンさんの豪華メンバーで演奏を行います。

水谷川さんは、昨年実施した本村のコンサート以降も頻繁にメディアに取り上げられ、直近では6月30日に放送されたテレビ朝日のプラチナファミリーにも出演する

るなど、活躍の場を広げておられます。

さらに今回新たに加わられたヘンリ・シーグフリードソンさんはヨーロッパ各地のコンサートにおいてソリスト、並びに室内楽でも活躍する音楽家の一人です。現在はエッセンのフォルクヴァング芸術大学音楽部ピアノ科の正教授として、後進の指導にあたっています。

開催予定日は10月3日(土)です。予約申込等は、広報7月号の折り込みチラシをご覧ください。



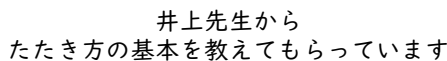
Yuko Miyagawa

Mark Gothoni

Henri Sigfridson

後期課程の「やまびこ太鼓」の練習が始まっています。今年、プロの和太鼓奏者である、井上陽介先生に、技術面の指導をしていただくことになりました。

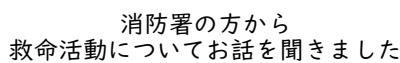
井上先生からは、バチの握り方や姿勢についても教えてもらい、より音が響きやすくなったり、楽に叩くことが出来るようになったり、改めて基本の大切さを感じたようです。



運動会や学習発表会での演奏を目指して、子どもたちは練習を重ねています。自分たちで、よりよい演奏ができるように、友達と合わせたり、お互いに聞き合ったりしながら、少しでも練習時間を見つけて頑張っています。

子どもたちの練習の成果を、ぜひ見てあげてほしいと思います。

水泳学習時の事故を想定し、職員
の緊急対応の動きや、救命活動



の動きを訓練しました。

村の救急向上委員会と吉野広域消防署からも指導に来ていただき、助言をしてもらいました。

救命講習は、何度か経験している職員が多いのですが、一連の事故対応となると、とっさの判断の難しさを痛感しました。

あつてはならない事故ですが、万全の体制を考え、水泳学習に備えることができました。安全で楽しい学習ができるよう、職員で確認できた良い機会でもありました。

先生から泳ぎ方のコツを
教えてもらっています

習が始まりました。お天気が悪かったり、気温が低かったりで、予定通り入れない日もありますが、子どもたちは、水泳学習をとても楽しみにしています。

図書館だより

◇楽しく踊ろう！夏休みイベント「盆踊り教室」

かみせ祭りの開催に合わせて、今年も「盆踊り教室」を開催します。盆踊り大会で踊る「祭文（さいもん）踊り」をみんなで練習しませんか？

伝統の踊りをマスターして、会場でも楽しく踊りましょう！

と き 8月1日（土）

じかん 午後3時30分～午後4時30分

（入退室自由）

ところ 総合センター2階
研修室

※参加費無料。

申し込み不要です。



◇ここでも読めます！図書館の本（匠の聚編）

匠の聚では、カフェスペースで図書館の本を読むことができます。村内外から訪れる方が多い場所のため、イベントや季節に合わせた本、芸術に関する本などを選書しています。

貸出はできませんが、開放感のあるアート空間で食事や景色を楽しみながら、ほっとするひと時の子供に手に取ってみてください。



◇読んで発見！川上村～川上村に関する本を紹介します～

森林づくりの歩みをたどる

「造林の歴史 木を植え森を育てた日本人」松本 寛喜 // 著（日本林業調査会）

林業に関する資料は数多く存在しますが、本書は「造林」に焦点を当て、古くは日本書紀にみられる記述から昭和末期に至るまで時代別にまとめられています。

文中には、民間による造林を行った人物として土倉庄三郎の名前が挙げられています。校閲を行った『吉野林業全書』は「初めて吉野林業方式の全体像」が記され「全国的に造林意識が高まる中であって、吉野林業は全国の林業者に対して強い影響を与えた」という記述があります。

脈々と続いてきた森林と人との関りを再認識できる1冊です。

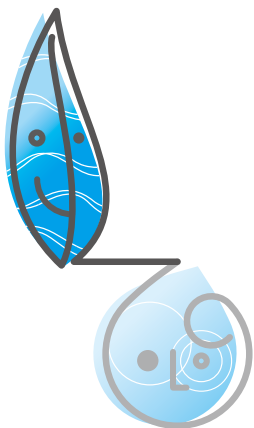


【問い合わせ先】 村立図書館 TEL 58-7006

ホームページURL：<https://www.vill.kawakami.nara.jp/life/library/>

ホームページにつながります→





森と水の源流館だより

May, 2026 vol. 284

公益財団法人吉野川紀の川源流物語

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)



川上村クイズ

問題：スズメの仲間でツーツーピーとさえずります。

お腹と背中が赤茶色の羽毛で、首元に黒色の蝶ネクタイ模様がある鳥は何でしょう？

ヒント：川上村のシンボルです。

答えがわかった人は森と水の源流館まで。オリジナルシールをプレゼント。

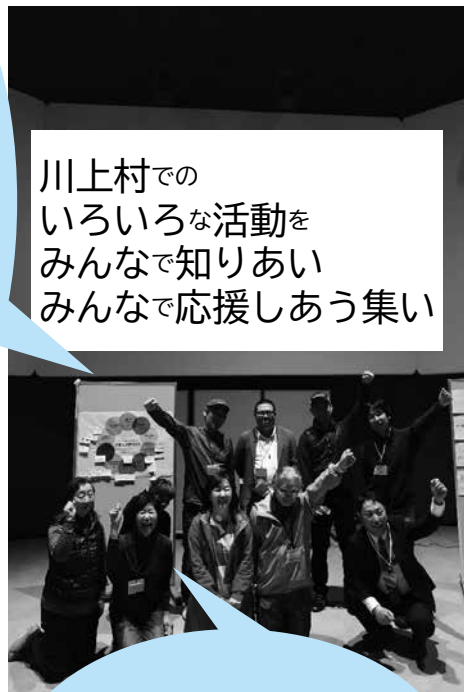
3月の終わり頃、川上村でいろいろな活動に取組んでいる人たちに森と水の源流館から声をかけて、集まっていたきました。

この日は10の取組みを発表していただきました。「こんなことをしています」「すごく楽しいよ」「実は、こんなことで困ってて、いい知恵ないですか？」という内容で2時間あまりがあつというまに過ぎました。参加していただいた皆さま、ありがとうございます。

併せて聞いていただければと思います。

こんな催しをしました！

川上村での
いろいろな活動を
みんなで知りあい
みんなで応援しあう集い



さて、
この集いの
ねらいは？



川上村ではずっと以前から、地域やみんなのためにいろいろな仕事や活動をされる人がいて、また近年では、あらたに川上村に住みはじめて、これまで村にはなかったような取組みにチャレンジをする人も増えていくようにみえます。そんな人たちが、お互いに活動内容を紹介し合い、情報交換ができるような場があつたらどうだろう。そう考えて、森と水の

今回は試しに、森と水の源流館のイベントなどに協力していただいたことのある方や団体に呼びかけただけでしたので、今後も試行錯誤をしながらになりますが、続けていくことで、より多くの川上村でのいろいろな活動を知りたい、応援しあう場となればと考えます。関心のある方は、ぜひ森と水の源流館へお問合せください。



これからも
続けます！

源流館でのんびりとした雰囲気の中でやってみることにしました。参加していただいたみなさんも口々に「へえ、知らなかった」と声が上がりました。また他の活動から「役に立つことがあつた」「自分たちの活動と何かいっしょにできそう」などの感想を言っていたきました。

かわかみ源流ツーリズム の 「ひとめぐりかわかみ」



Webサイト

かわかみ源流ツーリズム TEL52-0333 営業時間 午前9時～午後5時（水曜定休）



かわかみ源流ツーリズムでは村民の皆さんをガイドに迎え、昔ながらの暮らしの体験プログラムなどを実施しています。お客様からは「何度も参加したい」と大好評です。

引き続き、ガイドを募集していますので、少しでも興味のある方はどうぞお気軽にご相談ください。



川上村でも珍しい「でんがら」

◆6月実施の体験プログラム 日本遺産「でんがら」作りの 伝統を守ろう

14日、高原のお母さんたちをガイドにお迎えして、地域の伝統食「でんがら」作りを開催しました。9名様に追加いただき、和気あいあいとした雰囲気の中で伝統の味に挑戦しました。

参加されたお客様からは「ずっと憧れていたでんがら作り体験ができて本当に嬉しい。元気いっぱいのお姉さま方がとても丁寧に教えてくださり、笑顔の絶えない楽しいひと時を過ごせました。郷土料理の歴史まで一緒に学べる貴重な経験になりました」との大変嬉しい声が聞かれました。

「でんがら」とは…

旧暦の子どもの日に、子どもの健やかな成長を願って作られました。

あん 餡入りのお餅を朴の葉で包む、川上村・東吉野村などに伝わる素朴で香り豊かな郷土食です。

作られるのは、朴の葉が柔らかく香り高い6月初旬だけ。日本遺産にも認定された川上村の伝統的な食文化です。

◆体験プログラム

7月のプログラム

- 4日 日本画家岸上ゆかさんとオリジナル「扇子」作り
- 11日 吉野川支流の鮎釣りを守る 西山さんの鮎釣り教室
- 26日 なかなか移動しないコケ観察会
- 30日 つくって、比べて、味わう。柿の葉寿司体験



受け継ぎ、守る伝統の味と香り「でんがら」

「第39回かみせ祭」開催のお知らせ

村民の皆さんへの日頃の感謝の想いと皆さんの笑顔に会いたくて、「第39回かみせ祭」を開催します。皆さんのご来場をスタッフ一同、心よりお待ちしております。

と き 8月1日（土）午後5時～

※雨天決行（中止の場合は防災無線で連絡）

ところ 迫 商工会周辺（駐車場：宮の平駐車場） ※身障者用駐車場は森林組合前



<スケジュール>

17:00～19:30	縁日
17:00～17:35	吹奏楽演奏【畝傍南小学校ブラスバンドクラブ】
17:35～17:40	委員長挨拶
17:40～18:00	太鼓演奏『鼈（おかみ）』『金魚太鼓 ユース』
18:00～19:00	ビンゴ大会
19:00～19:40	盆踊り
19:40～19:50	商工会長挨拶・村長挨拶・お菓子まき
20:00～20:15	花火大会

主催 かみせ祭実行委員会

川上村商工会事業委員会

後援 川上村

※なお、祭の準備の都合上、予告せず開催内容や時間等を変更する場合があります。

※熱中症対策など十分にご留意ください。

【問い合わせ先】 かみせ祭実行委員会（川上村商工会内） Tel 52-0127

診療所からのお知らせ

【整形外科診療日】

と き 8月12日（水）

受付時間

午前8時30分～11時30分

【外来診療（予約制）】

診療・受付時間 9時～11時30分

休診日

火曜日、土曜日、日曜日、祝日

予約方法 受診の際に次回診療の予約をします。（定期受診）

※お電話での予約はできません。

※初めての受診や、発熱など急患の場合は予約なしで受診することができますが、予約診療が優先となりますのでお待ちいただくことになります。

また、予約の方も急患等に順番が前後する場合があります。ご理解ご協力の程お願いします。

※午後の診察は行っておりません。

【問い合わせ先】 川上診療所 Tel 52-0344

火遊び・花火による火災を防ぎましょう

夏は、花火のシーズンです。しかし、取り扱い上の不注意から毎年火災が発生しています。花火の使用は、一歩間違えると大規模な火災ややけどに繋がります。次の注意点を守り、後片付けまできちんと行いましょう。また、もしものときの対処法などを確認しておきましょう

～花火をする際の注意事項～

①子どもだけで花火をしない。

②周りに燃えやすい物がないか確認する。

③水バケツを準備して確実に火を消す。

④風の強い日は花火をしない。

【問い合わせ先】 奈良県広域消防組合 大淀消防署 吉野分署 Tel 0746-32-1011

◇ 119番通報は橿原市の通信指令課になつがります

後期高齢者医療保険「資格確認書」等の送付について

令和8年8月1日からは「資格情報のお知らせ」または「資格確認書」のどちらかが交付されます。

※現在お持ちの資格確認書の有効期限は、令和8年7月31日までとなっています。

※8月1日より使用できる「資格情報のお知らせ」または「資格確認書」を郵送にて7月下旬に送付します。

●85歳以上の方・・・「資格確認書」を交付（令和8年8月1日時点で85歳に到達している方）

●84歳以下の方・・・「資格情報のお知らせ」または「資格確認書」のどちらかを交付

◎「資格情報のお知らせ」を交付する方は、次の条件に両方該当する方

①過去1年間で6回以上マイナ保険証を利用されている方

②概ね直近3カ月以内にマイナ保険証を利用されている方

◎「資格確認書」を交付する方：資格情報のお知らせを交付する要件に該当しない方

【問い合わせ先】住民課 TEL 52-0111

村営住宅入居者募集のお知らせ

◆北和田ふれあい住宅

家賃 収入に応じて決定

※家賃の3か月分を敷金として納入

申込期間 令和8年7月13日（月）～同年7月23日（木）

午前8時30分～午後5時

※土日・祝日は除く

入居時期 8月3日（月）～8月31日（月）

申込方法 入居申し込み書類に所要事項を記入し、本人または申し込み事情を詳しく説明できる方が原則持参して申し込んでください。

※詳しくはホームページをご覧ください。

【申し込み・問い合わせ先】

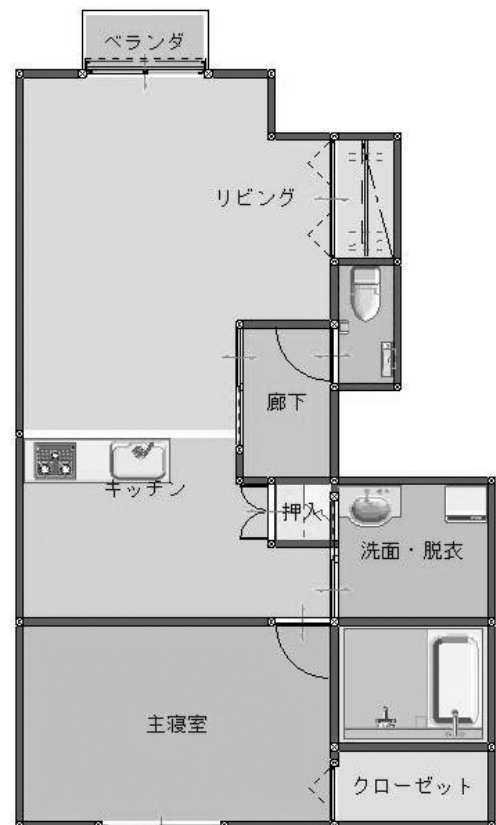
林業建設課 TEL 0746-52-0111

川上村役場ホームページ→



参考イラスト

所在地	北和田 671 番地
建築年度	平成 30 年度（2018）
募集戸数	1 戸（2 階 202 号）
構造	木造 2 階建て長屋住宅 1 LDK 48.3 ㎡



参考間取り図

吉野広域行政組合からのお知らせ

さくら苑 だより

だんだんと暑い日が増えていき、蝉の声も聞こえはじめ、いよいよ夏の訪れを感じる季節となりました。

法人が新しく変わり、新しい体制でスタートして、数か月が経ちました。

今まで以上に、利用者様に安心して過ごしていただけるよう、職員一同努めてまいります。

◇4月初旬に、外部講師を招き、職員向けの排泄ケア研修を実施しました

利用者様が少しでも快適に過ごせるよう、正しい知識やケア方法について学ぶいい機会となりました。
これからも笑顔と安心を大切にしながら、温かい支援を続けてまいります。

◇さくら苑では一緒に働いてくださる職員を募集しています

介護職員 正社員・パート

厨房調理師 正社員・パート

ご興味のある方、時間制限ある方などご相談に応じますので、ご連絡ください。お待ちしております。

【問い合わせ先】 吉野三町村老人福祉施設さくら苑 Tel 0746-32-8950

○面会希望の方は、事前にお電話ください。



自衛官募集のお知らせ

◇2等陸海空士（任期制自衛官）

応募資格 18歳以上 33歳未満

	受付締切	筆記試験、適性検査	口述試験、身体検査
7月試験	7月14日（火）まで	7月13日～17日の いずれか1日（WEB試験）	7月21日（火）
8月試験	8月25日（火）まで	8月24日～28日の いずれか1日（WEB試験）	8月29日（土）

◇一般曹候補生（中途採用も含む）

応募資格 18歳以上 33歳未満



受付締切	1次試験 筆記試験、適性検査	2次試験 口述試験、身体検査
9月1日（火）まで	9月16日～18日の いずれか1日（WEB試験）	10月27日（火）・28日（水）・ 29日（木）のいずれか1日

※試験日程については、変更になる場合がございますので、詳細についてはお問合せ下さい。

【問い合わせ先】 自衛隊奈良地方協力本部 Tel 0747-22-3789



川上俳句会

森井美知代選

特選

見上ぐれば桜若葉に空が透け

松本 全代 (大 滝)

評 桜の咲くころ花見の予約をしても、雨にがっかりすることが多い。作者は久方ぶりの晴れあがった空を見つめて、心が晴れ晴れとして、一句がさずかった。

特選

椎の花せんべいねだる鹿の背に

前田 景子 (大 滝)

評 奈良公園では、観客の前に、鹿煎餅をねだりに来て往生することがある。作者はその景色の前に、椎の太木に気が付いた。それは、大きな木陰を作ってくれており、ゆったりとした時間を過ごすことが出来た。

特選

山並みの万緑かすむ雨が降り

中田 成子 (松原市)

評 雨が降って、周囲の山々の緑がかすんで見える。かえってこんな日は、ゆったりとした気分になるのは、作者ばかりでなく、一般的でもあるのだろう。



準特選

万緑を映して淵は音もなし
立葵ビルの狭間に咲きぬたり

上田 一郎 (伯母谷)
弓場 盛正 (中 奥)

入選

公園は泰山木の木陰なり
川風やポピーの血赤みな動き
父の日や吐られしこと懐かしき
飛び石を渡り切ったり時鳥
産土の小暗き谷に著莪の花

辻井 清子 (大 滝)
宮川 美枝子 (吉野町)
北川 幸子 (吉野町)
辻 佐和子 (吉野町)
酒井 嘉寿子 (御所市)

選者吟

にぎやかよなんじゃもんじゃの花が咲き



てんいち先生



7月「差別をなくす強調月間」(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)



村の公式Instagramをご活用ください

役場をはじめ、あま☆ごん、源流ツーリズム、匠の聚、道の駅などでは、それぞれの公式Instagramアカウントで情報を発信しています。川上村の「今」をぜひご覧ください。

(下の二次元コードをスマートフォンなどで読むとInstagramにつながります)

川上村役場

川上村の美しい風景を紹介



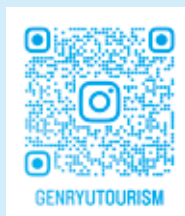
こどもセンター あま☆ごん

子育て支援の総合拠点



源流ツーリズム

ツアーや体験プログラム、観光情報を発信



匠の聚

絶景カフェ、アートギャラリーなどのイベント情報を発信



道の駅川上

特産品や観光情報を発信



吉野日本遺産

川上村を含めた吉野日本遺産について紹介

この反応は「猫に木天蓼」という諺があるように、江戸時代頃から一般に認知されていたが、その理由は最近ようやくよく解明された。なんとマタタビの葉の成分には蚊を寄せ付けなくする効果があり、猫はその成分を体にこすり付けて虫よけにしていたのだ。まさに目の覚めるような研究結果だ。

旅の途中、疲れた弘法大師がこの実を食べたところ、元気になって「また旅に出た」という俗説が名前の由来の一つにある。確かに、マタタビのドライフルーツを食べると目が冴える。一方、猫がマタタビを嗅ぐと陶酔したようになる「マタタビ反応」を示す。

マタタビ（木天蓼）



かわかみの生き物

広報かわかみ 令和8年7月10日発行
発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会
〒639-3694 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL 0746-1521011
ホームページ <https://www.vill.kawakami.nara.jp>
メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

村の人口

6月30日現在

人口総数 1,136人 (-1人)
男 537人 (+1人)
女 599人 (-2人)
世帯数 688世帯 (-1世帯)

6月中の異動

転入 5人 転出 2人
出生 0人 死亡 4人

お知らせ
広報かわかみ8月号は、8月7日(金)に発行・配付予定です。



10万円 中平有紀様(宮の平)
亡き母の供養のため
社会福祉協議会へのご寄付